

第16回障害者芸術・文化祭実施要綱（案）について

1 構成

番号	項目	説明
(1)	基本理念	本県の障害者の芸術及び文化活動のポイントを整理した上で、基本理念を記す。 【骨子(案)：2(1)】
(2)	名称	大会の正式名称 【名称(案)：2(2)】
(3)	主催者	厚生労働省、愛知県、開催地市町村、障害者関係団体 等となる。
(4)	開催期間	「あいちトリエンナーレ2016」に引き続く「第31回国民文化祭」に併せて平成28年秋に開催する。 開催期間は、休日等を含んだ概ね1週間以内を基本とする。
(5)	事業内容	展開する事業 【事業内容(案)：2(3)】
(6)	事業計画	前項(5)で掲げた事業について、開催日または期間、会場等を記す。
(7)	シンボルマーク、マスコットキャラクター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンボルマーク：作成しない。</li> <li>・マスコットキャラクター：国民文化祭と同じものを使用する。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>からくりロボットの“ブンゾー”</b> モチーフ： からくり人形師九代 玉屋庄兵衛氏の「茶運び人形」からくり人形は、愛知の伝統的文化の一つである山車まつりの花形であり、その技術は、「モノづくりあいち」のルーツといわれる。愛知には、数多くのからくり人形が残されており、愛知の文化を象徴する存在の一つである。 ※「あいち地域文化創造戦略」(24年3月策定)のリーディング事業「あいちの文化探し隊キャンペーン」のマスコットとして誕生し、その後も、愛知県の文化事業のマスコットとして活躍している。</p> </div> 
(8)	愛称・ロゴマーク	人を惹きつけ、馴染みやすく、愛知らしい 愛称・ロゴマーク を設定する。
(9)	国民文化祭との連携	平成28年度に愛知県で開催される「第31回国民文化祭」との連携について記す。

## 2 内容

### (1) 基本理念（骨子）

- 障害者芸術・文化祭は、障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的に開催する。
- 愛知県では、従来より障害のある方の社会参加の促進に積極的に取り組んでおり、「あいちアール・ブリュット展（障害者アート展）」などを実施するなど、障害者の社会参加の機会拡大を図っている。
- 障害者芸術・文化祭の開催を機に、全国的な交流を通じ、障害者の社会参加と障害に対する理解の、更なる促進を図っていく。

### (2) 名称

「第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会」と定める。

### (3) 事業内容

#### ① 芸術・文化祭

ア 美術・文芸作品

イ 舞台芸術

#### ② ふれあい交流

ア 授産製品展示販売、補助犬の紹介、手話教室、障害者スポーツの紹介、福祉機器の紹介等の各ブース

イ 講演会・シンポジウムの開催、バリアフリー映画の上映等